

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第 212 号
250130

1月の遊学の森のようす



中旬の高丸山です。例年に比べて1月の積雪は多く、高丸山の山頂にも雪がありそうです。



森づくり区画では、雪がたくさん残っていました。思ってもみなかった雪山歩き。足が沈みました。



見上げるとミズキの立派な枝ぶりが見えます。青空もくっきりで、まぶしいくらいでした。



あずまの屋根にはつららができていました。つららを見るのも久しぶりです。





足元には霜柱がありました。土を押し上げています。こうして、土を起こすのだなと思いました。



遊学の森のモミを、国府支援学校の生徒さんが飾りつけし、とくしま植物園で展示してくれました。

■森づくり活動など報告

●活動期間 1月5日～1月30日

区画管理	日付	被害箇所	内容
獣害被害防除 ネット修復	1月16日 19日	3か所 5か所	<p>森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。先月は被害件数が多かったのですが、心配していたのですが、以外と被害が少なかったのが安心しました。積雪も多いので、杭抜きよりネットの噛み切りが多かったです。来月はどうか、見回りを継続していきます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>動物の足跡の先に噛み切られたネット。わかりやすいです</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ネットの穴を紐や結束バンドでふさぎました</p> </div> </div>

■トピックス

●真冬の遊学の森～雪や冬芽など～

先月に続き、1月も積雪の遊学の森紹介です。雪がたくさん残っていたので、駐車場には雪だるまならぬ雪犬がいました（写真右）。動物たちの足跡が雪の上にたくさん残っていました。それを見ると、動物たちがどう動いていたのかがわかります。この動物はどうしてこっちに行ったんだろうとか、たくさん利用されている道がわかったりなど、楽しむことができました。樹木に目を向けると、枝先にある冬芽（冬の間に見られる葉っぱや花の芽）も観察。樹皮では間違えやすいヤマザクラとミズメも、冬芽を見ると一目で違いがわかります。

最後に、高丸山へ向かう県道及び町道は凍結している所が多々あります。車両が冬用タイヤ、4駆以外は危険ですので、春まで登山はお休みください。



シカの足跡がくっきり見えました



ヤマドリ足跡もありました



ヒメシャラの冬芽には毛があります



ヤマザクラの冬芽は角がいっぱい



ミズメの冬芽はつるつるとしています



県道16号の路面が凍っていました

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）
 〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 E-mail：sennennomori@kkcatv.jp
 ※本紙は、千年の森 HP にフルカラーでアップしています <http://www.1000nen.biz-awa.jp>